

第36号議案

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

上記の議案を提出する。

令和5年6月29日

品川区長 森 澤 恭 子

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

職員の給与に関する条例（昭和26年品川区条例第17号）の一部を次のように改正する。

第10条第1項および第2項各号列記以外の部分中「扶養親族」を「扶養親族等」に改め、同項第1号中「。）」の次に「またはパートナーシップ関係（双方またはいずれか一方が性的マイノリティであつて、互いを人生のパートナーとして、相互の人権を尊重し、日常生活において継続的に協力し合うことを約した二者間の関係として任命権者が当該関係を証明書等により確認できた関係をいう。以下同じ。）の相手方」を加え、同条第3項各号列記以外の部分および同項第1号中「扶養親族」を「扶養親族等」に改め、同項第2号中「扶養親族（」を「扶養親族等（」に改める。

第11条第1項各号列記以外の部分および同項第1号中「扶養親族」を「扶養親族等」に改め、同項第2号中「扶養親族たる要件」を「扶養親族等たる要件」に、「扶養親族が」を「扶養親族等が」に改め、同条第2項および同条第3項第2号中「扶養親族」を「扶養親族等」に改める。

第11条の3第1項第2号中「配偶者（配偶者の）」を「配偶者またはパートナーシップ関係の相手方（配偶者およびパートナーシップ関係の相手方のいず

れも」に改める。

第12条の2第1項および第2項中「配偶者」の次に「またはパートナーシップ関係の相手方」を加える。

付 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部改正)

2 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（平成30年品川区条例第3号）の一部を次のように改正する。

付則第9項中「引き続き」の次に「、配偶者を有しない場合（職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（令和5年品川区条例第 号）の施行の日（以下「令和5年改正条例施行日」という。）以後にあっては、配偶者およびパートナーシップ関係（双方またはいずれか一方が性的マイノリティであって、互いを人生のパートナーとして、相互の人権を尊重し、日常生活において継続的に協力し合うことを約した二者間の関係として任命権者が当該関係を証明書等により確認できた関係をいう。以下同じ。）の相手方のいずれも有しない場合）で、かつ」を加える。

付則第10項中「配偶者を有する」を「配偶者またはパートナーシップ関係の相手方を有する」に改める。

付則第12項中「配偶者」の次に「またはパートナーシップ関係の相手方」を、「生じた日」の次に「（令和5年改正条例施行日前にパートナーシップ関係の相手方を有するに至った場合は、令和5年改正条例施行日）」を加える。

(説明) 職員の扶養手当等の支給に関して、パートナーシップ関係の相手方を配偶者と同様に扱う必要がある。